



送風機取扱説明書・注意書

このたびは、昭和電機の送風機をお買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書・注意書は【ガストプロア U2S型】の仕様について説明しています。

送風機を『安全』に『効率よく』ご使用いただくために、この取扱説明書・注意書

【特に  マーク部】をよくお読みください。

L K031

この取扱説明書・注意書は、大切に保存してご活用ください



LK041

用 途

ガストブロアは空気やその他の不燃性、非腐食性、非爆発性ガスを扱う場合に適しています。連続運転できるよう設計されていますが、頻繁に運転、停止を繰り返す場合または周囲温度が高い場合には、最高許容温度まで上昇することがありますのでご注意ください。

詳細についてはお問い合わせください。

ガストブロアに固形物および不純物が侵入しないように除去してください。



LK021

吸入及び圧縮圧力

締め切り近くで使用する場合には、モーターのオーバーロード及び圧縮熱による温度上昇が起きますので吸気側または吐出側に圧力調整弁を取り付けるかバイパス孔を設けて空気を逃がしてください。



LK021



LK031

温 度

最高許容周囲温度および吸入口のガス温度は40℃です。

また、運転中はケーシングの温度が非常に高くなり触れると火傷をします。ご注意ください。



LK031

取 付

ガストブロアはどの軸方向にでも取り付けることが出来ますが、冷却効果を妨げてはなりません。換気用格子および開口部は清浄に保ってください。流れの方向は矢印で示しています。

ガストブロアを壁に近接して取り付ける場合、ガストブロアとの最小離間距離は

U 2 S - 4 0 T ・ 7 0 T ・ 1 5 0 : 20 mm

U 2 S - 2 2 0 ・ 7 5 0 : 30 mm

となります。

サイレンサを内蔵しているためフローノイズが減少しています。フリーガスの吸入または吐出の場合、さらにそれ以上ノイズを減らすためにはサイレンサ（オプション品）を取り付けてください。音を伝導または放射させる部材（薄壁、金属板など）をガストブロアに取り付けてはなりません。必要があれば中間に吸音層を設けてください。

本機に応力変形を与えないような配管が必要です。



LK021

配 線

必ず電源を切ってから作業してください。

送風機の配線は、必ず電気工事の有資格者が施工してください。

電源電圧および周波数は銘板に記載している値と等しくなければなりません。

使用する電源電圧、周波数によって図1のように端子箱内に付属する3枚のリンクを配置、

結線してください。

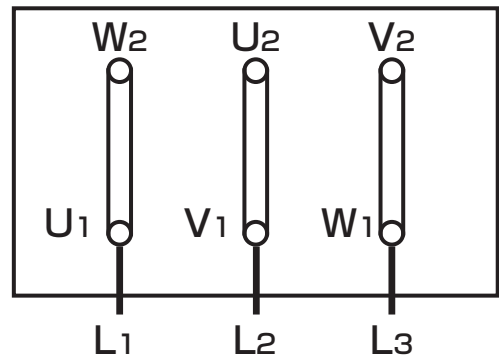


図 1 結 線

電圧許容範囲は± 5 %です。定格モータ電流はガス入り口および周囲温度が40℃の場合有効です。ガス入り口および周囲温度が20℃になるとモータ電流は 6 %上昇します。
モータ保護回路ブレーカは定格電流値に設定してください。



感電防止のため、必ずアース線を接続してください。



電流値

形式により下記の電流値以内でお使いください。

	吐 出 側		吸 込 側	
周 波 数	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz
電 圧	200V	200/220V	200V	200/220V
U 2 S - 4 0 T	1.8 A	2.5 / 2.3 A	1.8 A	2.5 / 2.3 A
U 2 S - 7 0 T	3.0 A	4.0 / 3.8 A	3.0 A	4.0 / 3.8 A
U 2 S - 1 5 0	7.0 A	8.8 / 8.5 A	7.0 A	8.8 / 8.5 A
U 2 S - 2 2 0	10.5 A	14.0 / 13.0 A	9.0 A	14.0 / 13.0 A
U 2 S - 3 7 0	13.0 A	18.0 / 18.0 A	18.0 A	18.0 / 18.0 A
U 2 S - 7 5 0	26.0 A	33.0 / 30.0 A	22.0 A	27.0 / 26.5 A



LK021

試運転時の確認項目

①電源の確認	①電磁開閉器容量 ②設置 ③電源の接続 ④スイッチの接触不良	電源線の遮断、開閉器の接触不良等で一線が通電していないと単相運転となり電動機が焼損します。
②回転方向の確認	回転方向が矢印銘板と合っているか確認してください	回転方向が反対の時は電源線二本入れ替えてください
③動作静圧及び電流の確認	動作静圧および電流が最大運転静圧および電流以下であるか、圧力計および電流計で確認してください。	最大運転静圧以上に絞られている場合はバイパス孔を設け空気を逃がしてください
④運転状態の確認	異常な振動、騒音が発生していないか	弊社までご連絡をお願いします



LK021

保守点検について

3ヶ月毎に、振動・異常音発生の有無・絶縁を点検していただくことをおすすめいたします。モーターの軸受けは、密閉型ボールベアリングを使用していますので、軸受けへの注油の必要はありません。

グリース寿命は使用環境によって大きく変化いたしますが、1年を目安にしてください。

お問い合わせ

本機や、昭和電機の送風機についてお問い合わせは下記までご連絡ください。

(1) 本機の仕様などの技術的なお問い合わせは

●昭和電機株式会社 大東工場 生産部 設計グループ

TEL 072-871-1069

FAX 072-875-3874

(2) 本機の不具合などの苦情がありましたら

●取扱説明書・注意書に記載の最寄りの支店・営業所

●昭和電機株式会社 大東工場 品質保証部

TEL 072-870-5707

FAX 072-870-5709